

黒沢ウラジロモミ・クロベ希少個体群保護林

希少-26

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 日光森林管理署
所在地	栃木県 日光市
面積	17.88ha
設定年	1987(S62)年
保護林の概要 (設定目的)	岩角地といった特殊な立地において、ウラジロモミやクロベを主体とした天然針葉樹林が形成され、学術上及び森林施業上の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、土地的極相林として成立しているウラジロモミ・クロベの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2017年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ウラジロモミ、クロベが優占して生育する林分において各1か所、計2か所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。(旧黒沢ウラジロモミ・クロベ遺伝資源希少個体群保護林)
結果概要	保護林上部の岩角地上に広がる針葉樹林は健全に生育していると評価される。シカの痕跡はあるが、大きな影響は現れていない。。